

性差のある病気



性差のある病気というと女性のみ、または男性のみが有する臓器や性ホルモンが関わる病気といったイメージがありますが、男女共通でかかる病気でも発症頻度や症状、死亡率、薬の効き方などに性差があることがわかっています。

女性に多い病気・男性に多い病気

男女共通でかかる病気でも、発症頻度に性差があるものがあります。性差が生じる要因には、男性は喫煙・飲酒など生活習慣によるもの、女性は女性ホルモンや妊娠・出産のための自己免疫反応などが影響しているといわれています。

また、性差は発症頻度だけではなく、右表のように同じ病気でも症状や予後(その後の経過)にもあることがわかってきました。医療の現場でも性差を意識した取り組みが始まっています。

**女性に多い
病気**

- 貧血
- 胆石
- 自己免疫疾患
(甲状腺の病気・
関節リウマチなど)
- うつ病
- 骨粗しょう症
- アルツハイマー病 など

**男性に多い
病気**

- 痛風
- 食道がん
- 大腸がん
- 肺がん
- 心筋梗塞
- COPD
- 尿路結石 など

同じ病気でも男女で症状や予後が異なる例

疾患名	具体的な性差			
虚血性心疾患	女性の発症率は低いが一度発症すると予後が悪く、死亡率は男性の2倍。症状がわかりにくく、心電図に変化がない場合も多いため、搬送や診断・治療が遅れがちなことも影響している。			
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; background-color: #f4a460; border: 1px solid black;">自覚症状</td> <td style="text-align: center; background-color: #6a3d9a; color: white; border: 1px solid black;">危険因子</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"> 男性 典型的な胸痛 女性 胸痛よりも、あご・のど・背中・肩・腕の痛み、吐き気、嘔吐、食欲不振、腹痛 など </td> <td style="border: none;"> 男性 高血圧・脂質異常・糖尿病・喫煙 女性 糖尿病・喫煙 </td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> ↑ この2つが男性より影響が大きい。 </div>	自覚症状	危険因子	男性 典型的な胸痛 女性 胸痛よりも、あご・のど・背中・肩・腕の痛み、吐き気、嘔吐、食欲不振、腹痛 など
自覚症状	危険因子			
男性 典型的な胸痛 女性 胸痛よりも、あご・のど・背中・肩・腕の痛み、吐き気、嘔吐、食欲不振、腹痛 など	男性 高血圧・脂質異常・糖尿病・喫煙 女性 糖尿病・喫煙			
がん	ほとんどのがんは男性に多いが、胆のうがん、甲状腺がんは女性に多い。また、がん治療薬の有効性・副作用(女性に多い)にも性差がある。 喫煙と肺がん 喫煙女性は喫煙男性よりも肺がん発症リスクが2.7倍高い。また、非喫煙女性は非喫煙男性よりも肺がん死亡率が高い(女性ホルモンが関与)。			

参考文献)「性差医学・医療の進歩と臨床展開」(医歯薬出版株式会社)



こんなとき
どうする?!

子どものトラブル

監修

大川こども&内科クリニック
院長 大川 洋二

やけどした

子どもは皮膚が薄いため、やけどが皮膚の奥深くまでダメージを与えて重症化したり、皮膚の変化がなくても翌日にひどく赤くなったり水疱になることもあります。炊飯器や電気ケトルなど身近な製品でやけどをしたり、カイロや電気カーペットなどが低温やけどの原因になることもあるため、十分な注意が必要です。

やけどを防ぐために

- 高温になるものは子どもの手の届かないところに置く
- テーブルクロスを使わない
- 子どもをキッチンに入れない
- 暖房器具や加湿器は安全柵で囲む
- 電化製品のコードはまとめる
- 抱っこでご飯を食べさせるときは十分注意する

やけどしたときの対処

すぐに、痛みがなくなるまで10分以上冷やします。流水や氷で冷やしましょう。服を着ているときは、脱がさず服の上から流水で冷やします。

市販の冷却シートはやけどには使えません。また、アロエなどの民間療法はやめましょう。

やけどの部分には触らず、水疱になっているときはつぶしてはいけません。

こんなときは…救急車を!

- 全身の広い範囲や顔面などのやけど
- やけどの面積が子どもの手のひらの5倍以上
- 火事や爆発、化学薬品によるやけど

こんなときは…早急に受診!

- 関節部分や手のひらのやけど
- やけどの面積が子どもの手のひら以上
- やけどの色が白い、または黒い
- やけどの程度が重いか軽いかわからない

▶ 休日・夜間のトラブルや受診した方がよいのか迷ったら …… **こども医療でんわ相談 #8000**

▶ 急患診療所に行くかどうかを知りたいときは …… **こどもの救急 <http://kodomo-qq.jp/>**